

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証について

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付金 充当額	事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
1	第2弾地元店舗応援券発行事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛等により消費が落ち込んだ地元店舗の応援と、生活に困っている世帯や個人への支援のため、一人当たり2万円の地元店舗応援券(商品券)を発行する。	R3.4.1	R4.2.22	22,177,696	22,027,000	参加店舗:37店舗 地元店舗応援券使用率90%(配布枚数24,100枚、換金枚数21,693枚) 換金額:21,693,000円 事務費等:484,696円	地元店舗の売上減少と村民の収入の減少は甚大であったため、一定の効果はあった。	地域振興課
2	行政事務等デジタル化推進事業	タブレット端末を議員へ常備し、既に整備済みである庁内Wi-Fi環境を活かして、議会のペーパーレス・IT化、組織内でのWEB会議の開催や情報共有等を推進することで、接触を減少させるなど、新しい生活様式を行政側から定着させていく。	R3.5.26	R4.3.31	1,726,846	1,700,000	タブレット端末8台 1,194,820円 操作説明講習会2回 180,026円 システム使用料8か月分 352,000円	タブレットを活用した議会運営や会議を推進し、ペーパーレスやIT化に成功した。また、操作講習を実施し、活用の幅を広げることができた。	総務課
3	行政手続押印見直し事業	新型コロナウイルス感染症への対応として、阻害要因となっている書面主義・押印原則・対面主義を見直すため、国が進める「地方公共団体における押印見直しマニュアル」を基に、当村の押印等に関する例規(条例・規則・要綱等)の改正を行い、行政手続きのオンライン化等における人と人との接触の減少と村民の負担軽減及び利便性の向上を図る。	R3.6.28	R4.3.31	3,190,000	3,190,000	例規集改正業務等委託料 3,190,000円	当事業により、村の条例2件、規則、要綱等98件について、押印の規定があることが判明し、早期に行政手続きのオンライン化等による人と人との接触の減少と村民の負担軽減及び利便性の向上を図るための例規改正の準備をすることができた。	議会事務局
4	高齢者等タブレット端末見守り事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、独り暮らしの高齢者等へタブレット端末を貸与する事により、保健師等が対面することなく遠隔で健康観察や生活管理指導を行うとともに、医療・介護・福祉の多職種が関わり、高齢者の安否確認や状態の把握をすることで、安心して生活できる体制の強化を図る。	R3.9.27	R3.10.18	2,614,900	1,577,000	タブレット端末90台 2,614,900円	新たにlineworksを導入し、更に使いやすい環境作りをした。村内各所に操作説明会を開催し、新たな利用者(2名)も獲得し、外出自粛期間中も安否確認などの把握をすることが出来た。	住民課
5	第4弾事業持続化給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により、業況が悪化した事業者に対し、事業の継続を支えることを目的として、令和元年同月より売上げが落ちた場合に給付金を給付。	R3.9.17	R3.12.6	1,823,000	1,823,000	給付金支払件数:12件 給付総額:1,823,000円	減少額の1/2を(上限20万円)給付、感染症による売上減少は甚大であったため、一定の効果はあった。	地域振興課
6	抗原定性検査を活用した水際対策事業	新型コロナウイルス感染症の変異株への置き換わりが急速に進む中、希望する村民またその親族などで来村する者等に抗原定性検査キットを無料配布し水際対策を図る。また、あわせて検査キットの実用性と有効性の検証を行う。	R4.6.22	R4.3.14	770,850	640,000	抗原定性検査キット1,155個購入 配布期間:R4.7月～R5.3月	多くの住民や、事業所において、検査キットを活用して安心して生活や業務を行うことができた。また、保菌者の早期発見にも繋がりが、水際対策になった。	総務課
7	第3弾地元店舗応援券発行事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛等により消費が落ち込んだ地元店舗の応援と、生活に困っている世帯や個人への支援のため、一人当たり2,500円の地元店舗応援券(商品券)を発行する。	R3.9.17	R4.3.15	3,085,115	284,000	参加店舗:34店舗 地元店舗応援券使用率87.4%(配布枚数5,940枚、換金枚数5,194枚) 換金額:2,597,000円 事務費等:488,115円	地元店舗の売上減少と村民の収入の減少は甚大であったため、一定の効果はあった。	地域振興課

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(円)		事業実績	事業実施による効果、検証	主管課
						交付金充当額			
8	観光施設感染拡大防止事業	村の観光拠点施設である「おきよめの湯」において新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、来館者に安心と安全を与えるため、館内で使用するマスク、消毒液等を購入する。	R4.2.14	R4.3.13	568,370	568,000	消耗品費:568,370円 (マスク、ハンドソープ、手指消毒液等)	村営温泉施設のマスクや消毒液など感染症対策に必要な消耗品等の購入を行うことで、感染症対策を徹底できたことにより、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、来館者に安心と安全を与え、事業継続することができた。	温泉
9	オンライン・遠隔教育支援事業	小中学校へ導入したタブレット端末の利用促進を図るためICT支援員(1名)を配置し、授業内での利活用及び、児童生徒が登校できなくなった場合に備え遠隔授業等が出来る環境体制を整備する。	R3.4.1	R4.3.31	5,540,700	5,540,000	ICT支援員(1名)派遣委託料 5,540,700円	ICT支援員の配置により、小中学校へ導入したタブレット端末の利用促進を図るとともに、授業内での利活用及び、児童生徒が登校できなくなった場合に備え遠隔授業等が出来る環境体制が整備出来た。	教育委員会
10	農業振興補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により、燃料代が高騰し加工経費を圧迫しているため、機械の入れ替えにより燃料の消費の削減、安定した加工が継続できるように事業継続の支援をし、特産品の売上の回復等、生産振興へ繋げる。	R4.1.13	R4.3.25	387,000	387,000	茶加工施設整備補助金 387,000円 (総額3,234,000円の内)	機械の入れ替えを行ったことで、加工作業の安定により、作業者の負担減少や作業時間の短縮、前年より加工量の増産となり、特産品の回復、生産振興へ繋がった。 加工量 R3:7,348kg、R4:8,304kg 燃料消費量※1kgの加工に対する量 R3:0.35ℓ、R4:0.32ℓ	地域振興課
11	農業振興補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により、燃料代が高騰し加工経費を圧迫しているため、機械の入れ替えにより燃料の消費の削減、安定した加工が継続できるように事業継続の支援をし、特産品の売上の回復等、生産振興へ繋げる。	R4.1.13	R4.3.25	2,847,000	2,847,000	茶加工施設整備補助金 2,847,000円 (総額3,234,000円の内)	機械の入れ替えを行ったことで、加工作業の安定により、作業者の負担減少や作業時間の短縮、前年より加工量の増産となり、特産品の回復、生産振興へ繋がった。 加工量 R3:7,348kg、R4:8,304kg 燃料消費量※1kgの加工に対する量 R3:0.35ℓ、R4:0.32ℓ	地域振興課